

問題 左にあげる資料は、夏目漱石が芥川龍之介に送った書簡である。これについて、後の間に答えなさい。なお、解答は解答用紙に縦書きで記入し、どの問に対応する解答であるのかがはつきりわかるように、それぞれの解答の最初に問題番号を明記して下さい。

講 座	日本・アジア言語文化論
専門科目2	各国語文献読解（日本文学選択）

2024年4月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入試問題

2 / 3

講 座	日本・アジア言語文化論
専門科目2	各国語文献読解（日本文学選択）

講 座	日本・アジア言語文化論
専門科目2	各国語文献読解（日本文学選択）

問一 この資料の全文を翻字しなさい。改行箇所については、資料の通りにすること。

問二 波線部Ⓐは「巫山戲て」、波線部Ⓑは「猶」、波線部Ⓒは「其僕」と書かれているが、それぞれの読み方を平仮名で書きなさい。

問三 傍線部①は、この後出てくる「久米君」と「成瀬君」と芥川龍之介が関係するあるものであるが、それは何か。それについて知っていることを書きなさい。

問四 傍線部②は、ある小説のタイトルであるが、その小説について、知っていることを書きなさい。

問五 夏目漱石と芥川龍之介のそれぞれについて、また二人の関係性について、知っている」とを書きなさい。

以上